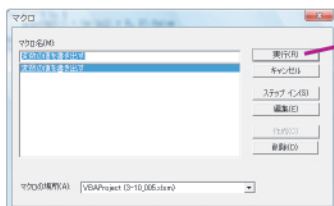


[イミディエイトウィンドウ]が表示された

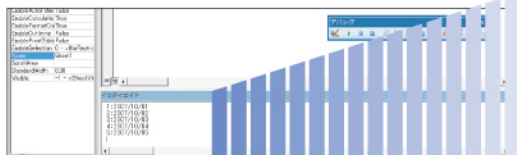
◆イミディエイトウィンドウ

ここに指定した変数の値の変化が書き出される

2 [マクロの実行] をクリック



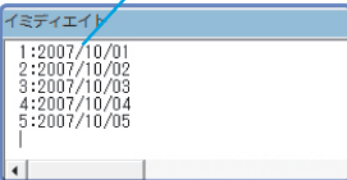
3 [実行] をクリック



💡 イミディエイトウィンドウに書き出された内容を削除する

イミディエイトウィンドウに書き出された内容を削除するには、削除したい部分をドラッグして選択し、**[Delete]**キーを押します。すべての内容をまとめて削除するには、**[Ctrl]+[A]**キーを押してすべてを選択し、**[Delete]**キーを押すとすばやく削除できます。

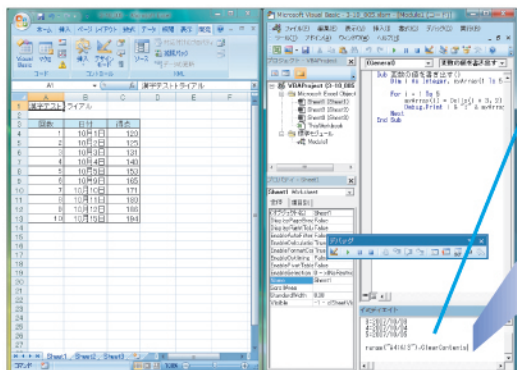
イミディエイトウィンドウに配列 myArray の各要素の値が表示される



## ● VBAのステートメントを実行する

イミディエイトウィンドウ内で、実行したいVBAのステートメントを直接入力し、実行することができます。ステートメントの動作確認に役立ちます。

ここでは、ExcelとVBEの画面を並べて処理の確認がしやすいようにしている



イミディエイトウィンドウにセル範囲A4~A13の値を削除するステートメントを記述する

1 「Range("A4:A13").ClearContents」と入力

range("A4:A13").ClearContents]

2 Enter キーを押す

- 1 マクロの基礎知識
- 2 VBAの基礎知識
- 3 プログラミングの基礎知識
- 4 セルの操作
- 5 ワークシートの操作
- 6 Excelファイルの操作
- 7 高度なファイルの操作
- 8 ウィンドウの操作
- 9 リストのデータ操作
- 10 印刷
- 11 図形の操作
- 12 グラフの操作
- 13 コントロールの使用
- 14 外部アプリケーションの操作
- 15 VBA関数
- 16 そのほかの操作

付録